2021 年 6 月 29 日
日本冶金工業株式会社

高耐食・耐熱ニッケル合金の超広幅プレート製品化に成功

当社は、高耐食・耐熱ニッケル合金 NAS625(UNS N06625、以下「本製品」と記載)の超広幅プレートの製品化に成功しました（幅 3510 ㎜×厚さ 50 ㎜）。高ニッケル合金として本製品は世界最大クラスの超広幅・極厚サイズとなります。

■製品化の意義

高耐食・耐熱ニッケル合金は高温強度が高く、圧延が難しい鋼種ですが、合弁会社(南鋼日邦冶金商貿有限公司)を通じて協力関係にある南京鋼鉄の広幅圧延機を用い、かつ当社がこれまで培ってきたノウハウを投入することで圧延に成功しました。先の NAS800T 超広幅材に続いての製品化達成となります。（NAS 800T の超広幅プレート製品化につきましては、2020 年 11 月 30 日付のニュースリリースでお知らせしています）

■超広幅・極厚材の用途・利点

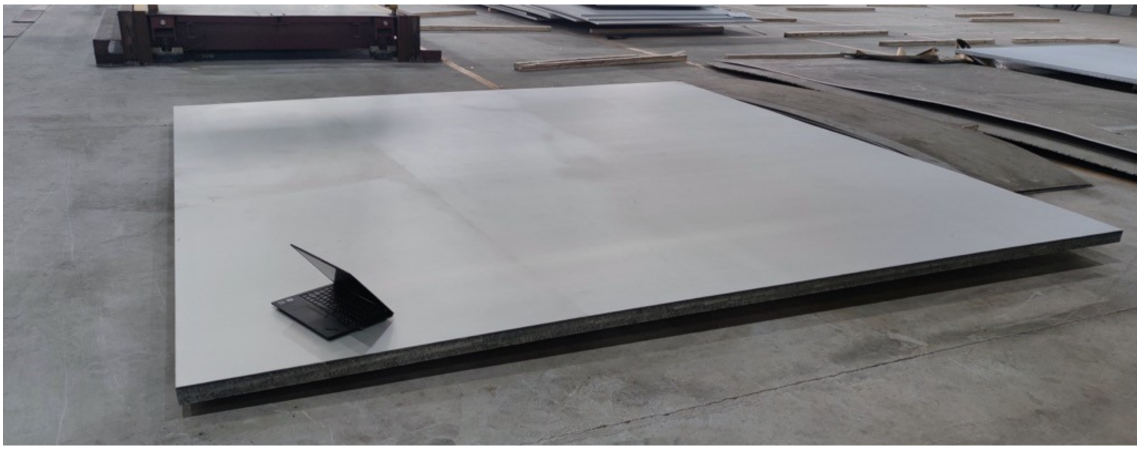
本製品は石油化学プラント等での使用が見込まれます。この種のプラント設備の多くは溶接によりつなぎ合わせて製造されますが、超広幅材を使用しますと溶接の回数が減らせるため、コストの削減、納期短縮が可能となります。また、強度が要求される場合を想定し、今回は 50mm を超える極厚材を製造しました。

■運搬上の優位性

超広幅プレートはその大きさから、運搬に関わる課題・問題点も多く、製品化を阻む障壁の一つでありました。需要の旺盛な中国の顧客に対しては、NAS 800T の場合と同じように、合弁会社を通じ、販売・運搬することで問題解決が図れます。また、日本国内で製造し中国に輸出する場合と比較し、納期短縮のメリットを享受することもできます。

■合弁先とのシナジー効果

当社は今後も合弁先である南京鋼鉄との連携を強化し、高度化する顧客ニーズに対応してまいります。



圧延に成功した NAS 625 の超広幅プレート(厚さ 50 ㎜×幅 3510 ㎜)。左下のノート型パソコンは大きさ比較のために置いたものです。

本件に関するお問い合わせ：ソリューション営業部（電話：03-3273-4649）
技術研究所（電話：044-271-3361）